

「未来を生き抜くためのエージェンシー育成プログラム」

キックオフ研修会を開催します！

6月22日（土）、「未来を生き抜くためのエージェンシー育成プログラム（SHIP）」キックオフ研修会を開催します。このプログラムは「自分を知り、未来を変える」というスローガンの下、自ら考え、主体的に行動し、責任をもって社会変革を実現していくソーシャルイノベーターとなることを目指したプログラムです。

県立高等学校16校から29名の生徒がプログラムに参加します。キックオフ研修会では、オープニングセッションとグループワークを通して、SHIPで大切にしたい価値観の共有を行い、マインドセットを身に付けます。

1 日時 令和6年6月22日（土） 11:00～16:00

2 場所 JTB広島支店 会議室 11:00～13:00 [ミーティング]

(〒730-0031 広島市中区紙屋町2-2-2 紙屋町ビル4F)

エソール広島 研修室 14:00～16:00 [グループワーク]

(〒730-0051 広島市中区大手町1-2-1 おりづるタワー10F)

3 参加者 県内高校16校29名の高校生

4 概要

令和5年5月のG7広島サミットの開催を契機として、テーマ型探究を通して、自ら考え、主体的に行動して、責任をもって社会変革を実現していく姿勢・意欲（エージェンシー）をもった人材育成を図ることを目的として、「未来を生き抜くエージェンシー育成プログラム」を実施します。今年度は、県立高等学校16校（広島皆実、広島観音、尾道北、吉田、賀茂、庄原格致、五日市、安古市、熊野、広島井口、安芸府中、廿日市西、広島工業、大崎海星、戸手、広島観智学園）から29名の生徒が参加します。

6月22日のキックオフ研修会を皮切りに、毎月1回のオンラインミーティングや、夏に行われる高校生Peace Summit、冬に行われるSocial Action Awardを経て、1月中旬に行われる高校生G7 Summitで、政策提言をまとめて発信します。現代的諸課題のうち、主に、G7サミットにおいて、近年継続的に扱われているテーマについて知識を深め、平和な社会の構築に向けてディスカッションを通して考察し発信します。



未来を生き抜くためのエージェンシー育成プログラム

Social Innovator Project Hiroshima

あなたは世界を変えることができますか？

実社会とつながるプロジェクトベースの学びを通して、

よりよい未来に向けて、自ら考え、主体的に行動し、責任を持って
社会変革を実現していくソーシャルイノベーターを育成します。

#自分

#コミュニティ

#グローバル

#ソーシャル

#BE THE CHANGE

#ビジョン

SHIP プログラム概要

01 自分を知り、世界を変える

自分や他者との対話を通じた自己探究によって、自分が見たい世界＝ビジョンを描きます！

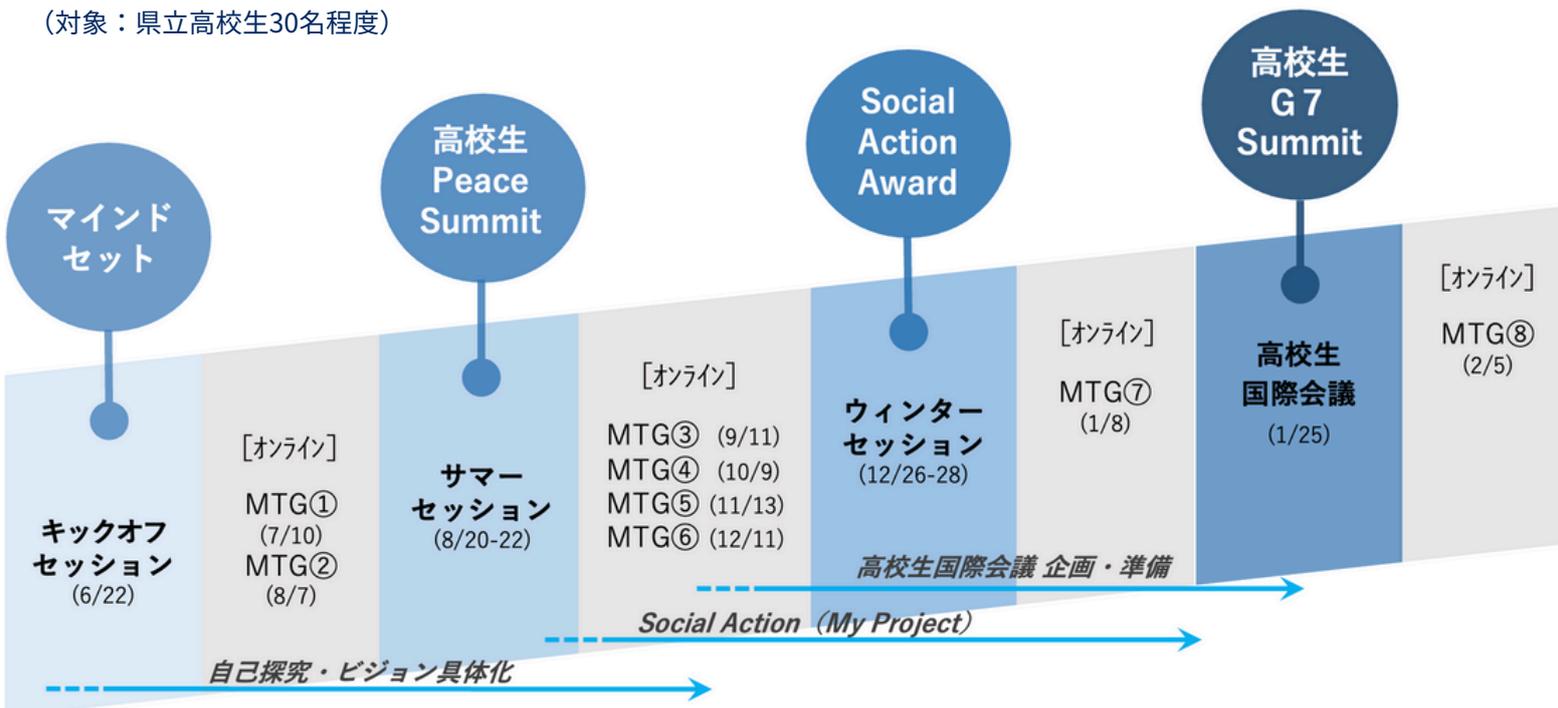
02 Social Actionを起こす

ビジョン実現に向けて、社会課題を解決するためのアクションプランをつくり、他者と協働して実行します！

03 世界へ向けて政策を提言

その実践経験をもとに、グローバルな課題の解決に向けて実効性のある政策提言を取りまとめ、世界中に広く発信します！

(対象：県立高校生30名程度)



- キックオフセッションで6人程度のグループに分かれた後、毎月1回オンラインミーティング（19:00-21:00）を行い、仲間との学びを深めます！
- サマー＆ウィンターセッションでは世界で活躍するソーシャルイノベーターを招いたワークショップなどを行います！
- 高校生国際会議（G7 Summit）を企画・運営し、県内の高校生とともに政策提言を取りまとめて世界に発信します！

高校生 Peace Summit

より良い未来に向けて社会課題解決に取り組む
ソーシャルイノベーターとの出会いや対話を通して、
自分が見たい平和な世界を言語化

「平和×○○ワークショップ」
「Peace Makerによる講演・対話セッション」

Social Action Award

自分に取り組んできたプロジェクトに賭ける想いやビジョンなどを
大人たちに伝え、実践的なアドバイスや支援を得る

「Social Actionのプレゼン発表」
「企業や社会起業家等との対話」



高校生 G7 Summit

サミット参加者の議論をファシリテートしながら、仲間と協働して
グローバルな課題の解決に向けた政策提言をまとめ、世界へ発信

「ポリシーデザインワークショップ」
「国際課題の解決に向けた政策提言を策定・発信」

テーマ例) 教育格差、経済格差・貧困、グローバルヘルス、
環境問題、多様性 など



<プログラム参加生徒（先輩）の感想>

SHIPでは、お互いが共感し、意見を言い合うことができたので、より良いアイデアが生まれた。（高陽東高校/SAさん）

自分のやりたいことを改めて問い直すきっかけになり、自分の将来の可能性を広げてくれた。（広島高校/HMさん）

色々な立場や経験を積んでいる人との交流を経て、物事をより多面的に捉える力がついた。（熊野高校/RMさん）

社会問題を学ぶだけでなく、実際に解決するための行動を起こすことで、
学内外を問わず、色々なことに挑戦するようになった。（広島高校/MTさん）



同年代の高校生がこのプロジェクトに参加して、もっと社会問題に貢献していけたら素晴らしい。（安芸府中高校/NNさん）

（SHIP2023事後アンケート結果より）

プログラム運営 / サポート団体



NPO法人PCV

プログラムの制作・運営を担い、多様な経験を持つメンター
とともに、参加者の活動をサポートします。

PCV：元広島平和文化センター理事長のスティーブン・リーパー氏が設立
平和文化や持続可能なアクションを考える機会を提供するNPO

G7/G20 Youth Japan (Y7)



Y7Japanのメンバーと連携し、実社会やG7政府関係者に、
自分たちが考えた政策提言を届けます。

Y7：G7首脳会議の公式付属会議として、開催国政府の主催又は後援のもと
年に一度開催される、各国を代表するユースのリーダーによる国際会議

【申込方法】

- 次のURL又は右のQRコードから必要事項を入力の上、申込してください。

<https://forms.gle/jnTfRSHRvy8iJ7LU6>

<必要事項>

学校名・学年・氏名・応募理由・期待すること など

- 申込締切：令和6年6月7日（金）

<お問合せ先>

株式会社JTB広島支店 担当：水原

TEL：082-542-2721

mail：y_mizuhara195@jtb.com

申込はこちら



主催：広島県教育委員会

協力：株式会社JTB / NPO法人PCV / 株式会社PLAY SPACE / G7/G20 Youth Japan